



今年は生命力と再生力の強い巳年

巳は脱皮を繰り返して大きくなることから、生命力や再生といったおめでたいことの象徴とされています。



今年の干支の皆さんです
入所者様全員がお元気
でございますように
スタッフも頑張ります！！

本年もよろしくお願ひ 申し上げます



芳生苑神社が始まったのは平成二一年のお正月から。初詣にでかけることが難しいご利用者様のためにスタッフが手作り夜なべして鳥居と祠(ほこら)を作りました。毎年交代で介護員が巫女となり参拝をお手伝いしお神酒を配りました。あれからもう十五年目。鳥居も祠も立派になりました。巫女のスタッフは、毎年新人の登竜門のようになっていますが、誰が担当しても始めたときの思いを忘れないように引き継いでいきます。翌日、和寒神社から皆様の健康を祈りお祓い頂きました。

芳生苑では、昔ながらの季節の設えを大切にしています。新年を迎える準備は、過ごした一年を懐かしみ、ひとつずつ心穏やかにすすめます。今の時代には、もう見るものがなくなつた設えは、若い世代のスタッフにはとても新鮮に映るようです。

季節の設え ～師走～



舞玉飾り



鏡もちづくり



令和6年度をめぐる

令和6年度の春から年明けまでのご利用者様の様子です。
以前よりもイベントの規模は小さくなりましたが、皆様が楽しんでいただけるよう色々な催しを計画しました。



バスハイキング 4.24~5.2

温かな陽気に誘われて、お花見バスハイキング
春の訪れは心がウキウキしてきます
花より団子?外で食べるおやつは格別!



ちっちゃな夏まつり 7.12

今年も暑い夏のひと時を皆さんで楽しみました
童心に帰り「綿あめ」に「ヨーヨーすくい」
締めは皆で盆踊り。北海盆唄が流れると自然に
体が動きますね。

第48回敬老会 9.13

今年は、2名の方が米寿、1名の方が100歳を迎えられ、和寒町長、家族会会長からご祝辞、記念品が贈呈されました
入所者皆様のご健康で敬老の日を迎えられたことにスタッフ一同大変うれしく思います。
式典の後は、自慢の喉をご披露くださる方も



投票箱

衆議院議員総選挙不在者投票 10.24

施設内では、各種選挙が実施される際に、不在者投票所を開設するため、入所者様の投票が可能です。自分で候補者を選び選挙ができることに自信や喜びを感じてくださるので、スタッフは丁寧に責任もってお手伝いします。



イブのクリスマスディナー



クリスマス会 12.24(イブ)

近隣地域の感染症が落ち着かず、規模を縮小して開催いたしました。お一人おひとりに招待状をお渡しして、ささやかながらあったかいクリスマスになりました。



実は今年もツリー太郎が登場!

12月24日のクリスマスイブは、令和6年をスライドショーで振り返りコーヒーゼリーパフェをいただきました。

夜にはクリスマスディナー 調理スタッフ渾身の飾りつけに歓声があがり、食べてはほっぺたが落ちるほどおいしいと皆さん笑顔に!!

クリスマス会 12.25

お好みのクリスマスケーキを選んで、おいしく頂いた後のお楽しみ。お皿に、クリスマスプレゼントのくじが!さてさて、何が当たりますでしょうか。プレゼンターは、昨年に引き続きツリー姉弟と新たにゆきだるま兄弟が登場!!



これもらってもいいの?



うれしーキューツ!



今年はツリー姉弟

何かな?



大きなクリスマスプレゼントにびっくり!



おいしい!



ケーキ皿に当たりくじだよ!



さて、何が当たるかな

着ぐるみをのぞき込み、いつものスタッフだと分かり安心



クリスマスは和風御膳 生ちらしにっこり

基本の学び

今年度は、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と目標を掲げて取り組みを進めています。ひとり一人がケアや関わりを他人事ではなく自分事として考え、ご利用者様本位の生活を尊重し大切にしながら日々研鑽を続けています。



継続する学び・ケア向上の学び

平成29年度から実施している、ご本人を尊重する『動き出しはご本人から』介護技術現場実践研修を始め、食事、入浴、排せつ、認知症、身体拘束、虐待防止、褥瘡、法令遵守、感染症、BCP等を今年度も研究実践し、ケアの学びを深めご利用者様の自立支援、重度化予防に繋げています。

今年度から義務化となった口腔衛生は町内歯科医にご指導頂きながら取り組みを進めています。



ふくしのまちづくり～スキルアップ事業～

新しい施設を整備するにあたり、スタートアップ事業として、今年度から和寒町の委託を受けて『社会福祉法人ゆうゆう』が、現場から職員を活かすための研修を実施して下さっています。

外部アドバイザーを招いての介護技術、専門知識のノウハウ向上、先進地視察、マネジメントスキルの向上、経営マネジメントの機能強化等を進めています。心あるケアを提供しご利用者様がより良い暮らしを送れるように、日夜頑張っています。



芳生苑からのお知らせ

ご寄附・慰問

昨年は、ご家族、地域の皆様に農産物やタオルなどたくさんのお心遣いをいただきありがとうございますございました。

食事や日常のケアに活用させていただきます。

その他、夏まつり白象、和寒神社祭の御神輿など、遠くからでしたが見せていただくことができました。

これからも古くから続く伝統の行事などに参加し、ご家族、地域の皆様との交流を大切にしていきます。



永い間お世話になりました
(令和六年一月三十一日付退職)

- 看護師 八巻 弘幸
- 生活相談員 山下 祐也
- 生活相談員 若杉由香莉
- 介護員 村上 聖子
- 介護員 小桂 翔悟

編集後記

芳生苑が、昭和五十一年二月に開苑してはや四八年が経過しました。

五〇年を迎える頃には、『和寒町ふくしのまちづくり』を実現するため、芳生苑は新しい福祉施設への一歩を踏み出すことになるでしょう。

社会情勢や運営体制に変化があっても私たちが目指すご本人を尊重するケアは変わることなくさらにケア向上を目指します。今年度は、ご利用者様、ご家族様とともにスタッフは元気を頂きながら、笑顔あふれる年にしたいと思います。

今年もよろしく願っています。

